

2012年7月16日

武井 詩織

## 第一回就職レポート

### (化粧品メーカー)

私が4月から勤務している化粧品メーカーでの仕事についてレポートいたします。メーカーでの仕事は大体想像がつくかと思いますが、会社ではグループ内で製販一貫体制をとっていきまして、私が勤める会社では主に化粧品の販売業務やエステサービスの提供をしています。国内のみならず、海外での化粧品販売を積極的に進めているところです。

#### ①新入社員研修

入社してからまず、1ヵ月間かけて新入社員研修が行なわれます。この研修では、会社の事業内容を理解したり、社会人としての基礎を学びました。主な研修内容は以下の通りです。

- ・会社概要（事業紹介・部署紹介・商品紹介）
- ・ビジネスマナー（名刺交換・電話応対）
- ・社会人の基本、ビジネスコミュニケーション（ロジカルシンキング）
- ・工場、研究所訪問

大半は講義形式ですが、グループワークを中心に講義をすすめることが多く、チームで仕事をするという醍醐味をこの研修の中で体感できたと思います。また研修以外で、各自朝発表と言って、好きな新聞記事や本についてエレベータートーク（短時間で要点をまとめて伝える話し方）で発表したり、研修中にも自分の意見を発表する機会が多くあったので、端的に自分の意見を伝える訓練を日々積むことができました。さらに、工場・研究所訪問で製造の現場で、最先端の研究や現場に携わる多くの方々を見て、自社製品をお客様にきちんと届けなければならないという責任感が生まれ、非常に良い経験となりました。研修が終わるころに配属発表があり、5月からは配属部署によって部署での業務を開始する人と、新たな研修を行なう人に分かれることとなります。

#### ②美容研修

新入社員研修後、配属部署によって1ヶ月半美容研修があります。この美容研修では、美容知識を学び、後々美容教育ができるようになるレベルまで実習を通じて能力を鍛えます。主な内容は以下の通りです。

- ・エステ実習
- ・メイク実習

- ・国内販売体制の理解
- ・ブランド、商品知識の習得
- ・化粧品学、皮膚学、栄養学
- ・インストラクター訓練

新入社員研修ではインプットを中心に講義が進みましたが、美容研修からは一転、新人研修で得た知識のレベルをさらに高め、アウトプットをしながら講義がすすみます。エステの施術やメイクアップ、インストラクターとして人前で美容知識の講習を行なう訓練などひたすらアウトプットを繰り返すので、毎日くたくたになって帰宅し、講義の復習をしてまた次の朝を迎えるというかなりハードな1カ月半でした。新人研修で学んだことを実践で活かせるように試行錯誤を繰り返しながら研修を受けていたので、日々自分が成長していくのが実感できました。また、それと同時に、現場に配属された時に自分が足りない部分が多かという課題が多く見つかった期間でもあります。

### ③配属部署での業務

美容研修を終え、6月中旬よりいよいよ配属された部署に入り業務が始まります。(部署によってはさらに美容研修があるところも)

私が配属された海外事業部は、主に商品の海外展開を担っています。部署の中でさらに国・地域や担当業務によって4つのチームに分かれ、業務を行なっています。

私のチームでは代理店営業を担当し、それぞれの担当国で既存代理店の営業促進や美容教育・マーケティング支援、新商品発売の準備を行ったりします。まだ部署での仕事を始めて1カ月ですので、先輩の業務のサポート(資料作成・商品の発注・電話応対等)をしながら日々勉強する毎日です。

### ④社会人になったの感想・ゼミ生に一言

私の会社は少数精鋭方針のため、必ずしも希望部署に行けるとは限りませんが、私は幸運にも最初のキャリアで希望していた海外事業部に配属して頂き、毎日やりがいを感じて仕事をしています。仕事をしていく上で、常に売り上げを追い、結果を求める必要がありますので、学生のアルバイトとは違ってとても責任を感じますし、日々緊張しながらも楽しい毎日を送っています。社会人になってから思うことは、よく言われることではありますが、「時間が限られている」ということです。通勤時や帰宅後、時間は見つければいくらでもあります、やはり学生の頃と比べると自分のために使える時間は断トツに少なくなります。ですので、勉強は時間のある今のうちに死ぬほどしておくことをお勧めします。(私は配属された部署の関係で急遽仕事で英語を使うことになって、現在英会話に苦労しているので…笑) 語学もちろんですが、OSスキルは使う機会がたくさんあるので、少し勉強しておくだけで仕事の能率が上がりますし、業務もスムーズになりますよ。

